

令和3年度 社会貢献, 研究, および教育活動一覧

【社会貢献活動】

○講演, 研修会, 事業等

No.	発表者 事業担当者	講演, 研修会 タイトル	講習会 研修会名 事業名 (開催地)	開催年月	内容要約
1	中垣内 真樹	地域における高齢者 サロンの普及	鹿児島県鹿屋市 鹿児島県垂水市 鹿児島県東串良町	2021.4- 2022.3	鹿児島県鹿屋市, 垂水市, 東串良町 において, 高齢者の集いの場(サロ ン)づくりに努め, 高齢者の活動の 場を提供した。
2	中垣内 真樹	スクエアステップ に関する講演・実技 指導	大分県総合型地域ス ポーツクラブ指導者 研修会 (大分県大分市)	2021.4- 2022.3	大分県教育委員会おおいだ広域ス ポーツセンターと協働で大分県内の 総合型地域スポーツクラブの指導者 への研修会の講師を務めた。
3	中垣内 真樹 沼尾 成晴	鹿屋市民に向けた健 康セミナーにおける 講演・実技指導	鹿屋体育大学スポー ツパフォーマンス研 究センター (鹿児島県鹿屋市)	2021.4- 2022.3	鹿屋市民を対象とした生活習慣病予 防のためのセミナーの講師を務め た。
4	中垣内 真樹	薩摩川内市スポーツ 推進委員の研修会 での講演・実技指導	薩摩川内市サンア リーナせんだい (鹿児島県 薩摩川内市)	2021.4	薩摩川内市スポーツ推進委員に対す るウォーキングの効果・イベント実 践方法の研修会の講師を務めた。
5	松村 勲	陸上競技会の企画・ 運営 ※本大会は新型コロ ナウイルス感染症予 防のため鹿児島県在 住者限定で実施	鹿屋体育大学 陸上競技会 (鹿児島県鹿屋市 鹿屋体育大学 陸上競技場)	2021.4 2021.5 2021.9 2021.10	鹿児島県大隅半島において, 数少な い陸上競技の公認競技会として, 地 元を中心に, 中学生・高校生・大学 一般(マスターズ含む)にその機会 を提供するとともに, 地域のスポー ツ振興に寄与することを目的として 開催した。
6	松村 勲	陸上競技会の企画・ 運営 ※本大会は新型コロ ナウイルス感染症予 防のため鹿児島県在 住者限定で実施	NIFS 陸上競技会 (鹿児島県鹿屋市 鹿屋体育大学 陸上競技場)	2021.7	鹿児島県大隅半島において, 数少な い陸上競技の公認競技会として, 地 元を中心に, 中学生・高校生・大学 一般(マスターズ含む)にその機会 を提供するとともに, 地域のスポー ツ振興に寄与することを目的として 開催した。
7	中垣内 真樹	曾於市における健康 づくり教室での講 演・実技指導	曾於市末吉町 体育館 (鹿児島県曾於市)	2021.7	曾於市の住民に対する生活習慣病予 防のためのセミナーの講師を務め た。
8	中垣内 真樹 沼尾 成晴	和泊町の運動指導者 および地域住民に対 するスクエアステッ プの講演・実技	和泊町役場結いホール (鹿児島県和泊町)	2021.8	和泊町の運動指導者へのスクエア ステップの研修と地域住民のスクア ーステップ体験の講師を務めた。

No.	発表者 事業担当者	講演, 研修会 タイトル	講習会 研修会名 事業名 (開催地)	開催年月	内容要約
9	棟田 雅也 北村 尚浩	スポーツ実況のための実践的セミナーの企画・運営	スポーツをカタルガ!～語るスポーツ養成プロジェクト～(鹿児島県鹿屋市)	2021.8-9	スポーツ庁受託事業の一つとして、スポーツの魅力や価値を「語る」「伝える」ことができる人材の育成を目的とした、実践プロジェクト型セミナー。1年生、2年生4名が参加し、南日本放送アナウンサーの松木圭介氏から実況や解説に必要な知識を学んだ。オンラインでの4回のセミナーの後、鹿屋体育大学野球場で開催された本学野球部の公式戦を实践の場として、ライブ配信で解説を行った。
10	中垣内 真樹	子どもかけっこ教室の実技指導	子どもかけっこ教室(鹿児島県鹿児島市)	2021.11	かけっこ教室を通じ子供たちに走ることおよび運動することの重要性について啓発した。
11	中垣内 真樹	介護従事者に対する高齢者の健康づくり運動についての講演・実技	宮崎県日南保健所(宮崎県日南市)	2021.11	介護施設従事者、住民ボランティアに対して高齢者の健康づくり運動の研修会の講師を務めた。
12	中垣内 真樹	宮崎県食生活改善推進員研修会での講演	宮崎県立芸術劇場(宮崎県宮崎市)	2021.11	宮崎県健康推進員の研修会で講師を務めた。
13	北村 尚浩 松村 勲 中垣内 真樹	陸上競技イベントの企画・運営 ※本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため参加者を鹿児島県在住者限定で実施	みんなのタイムトライアル2021 in 大崎ジャパンアスリートレーニングセンター大隅(鹿児島県大崎町)	2021.11	スポーツ庁受託事業の一つとして、大学と地域が連携して市民ランナーに走る楽しみと本格的なレースの機会を提供することを目的とした市民参加型のランニングイベント。短距離種目の100mと長距離種目として1000m, 3000m, 5000mの4種目に小学生から60歳代までの約50人が出場した。長距離種目では県下一周駅伝肝属チームの選手たちがペースメーカーを務め参加者の自己記録更新をサポートした。
14	中垣内 真樹	鹿屋市健康づくり推進員養成講座での講演・実技	鹿屋市中央公民館(鹿児島県鹿屋市)	2021.11-2021.12	鹿屋市健康づくり推進員養成講座の講師を務めた。
15	北村 尚浩 松村 勲 中垣内 真樹	陸上競技イベントの企画・運営 ※本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、参加者は鹿児島県在住者限定で実施	みんなのタイムトライアル2021(鹿児島県鹿屋市鹿屋体育大学陸上競技場)	2021.12	大学のスポーツ資源を活用し、市民ランナーに走る楽しみと本格的なレースの機会を提供しすることを目的とした、市民参加型のランニングイベント。スプリント種目の100mと長距離種目として1000m, 3000m, 5000mの4種目に小学生から60歳代までの約60人が出場した。長距離種目では、鹿屋体育大学陸上部の選手たちがペースメーカーを務め、参加者の自己記録更新をサポートした。

No.	発表者 事業担当者	講演, 研修会 タイトル	講習会 研修会名 事業名 (開催地)	開催年月	内容要約
16	<u>Mohammad Monirul Islam</u>	ペットボトル体操による健康づくり	種子島南種子町社会福祉協議会サロンリーダー研修会 (鹿児島県南種子町)	2021.12	鹿児島県南種子町のサロンリーダーを対象に使用済みのペットボトルを用いて高齢者における安価で, 継続可能な筋力づくり法について講演した。
17	坂口 俊哉	キャンプの知識を防災に役立てるための講義と実技指導	令和3年度ファミリーキャンプ第5回 (鹿児島県鹿屋市)	2022.1	国立大隅青少年自然の家が主催した「ファミリーキャンプ⑤」で, 防災に役立つキャンプの知識を紹介するワークショップを実施した。
18	中垣内 真樹	県職員の健康づくり教室での講演	鹿児島県庁 (鹿児島県鹿児島市)	2022.1	鹿児島県職員を対象に健康づくり運動の効果や実践方法に関する研修会の講師を務めた。
19	中垣内 真樹	肝属地区コーチ	第69回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝大会 (鹿児島県)	2022.2	鹿児島県県下一周市郡対抗駅伝大会の肝属地区のコーチとして選手の育成に貢献した。また, 大会期間中もコーチとして帯同し, 大会運営に貢献した。
20	中垣内 真樹 沼尾 成晴 <u>Mohammad Monirul Islam</u>	鹿児島県保健従事者のためのスキルアップ研修会での講演・実技	鹿屋体育大学 水野講堂 (鹿児島県鹿屋市)	2022.3	鹿児島県内の保健指導従事者に対するスキルアップ研修会で講師を務めた。
21	<u>Mohammad Monirul Islam</u>	ディサービスやグループホームなどのご利用者の健康づくり法について	種子島南種子町社会福祉協議会 (鹿児島県南種子町)	2022.3	ディサービスやグループホームなどのご利用者における総合体力づくり法に関する研修会の講師を務めた。
22	<u>Mohammad Monirul Islam</u>	フレイル予防のための運動法について	鹿児島県宇検村保健福祉課 (鹿児島県宇検村)	2022.3	フレイル予防のための運動法としてペットボトル体操による筋力づくりとバランス体操に関する講演と実技の講師を務めた。

【研究活動】

○論文

No.	著者	タイトル	雑誌名, 巻(号):頁	発行年月	内容要約
1	幸福 恵吾 藤田 英二 中本 浩揮 竹島 伸生 <u>中垣内 真樹</u>	地域在住高齢者を対象とした集団型二重課題運動による身体機能と認知機能への効果	スポーツパフォーマンス研究, 13: 195-208	2021.4	地域在住高齢者を対象にモトバイクを用いて、運動と認知課題を併用した二重課題運動の身体機能と認知機能、生活機能への効果を検討した。その結果、身体機能、生活機能（KCL 総合点と認知領域点）の一部に改善が認められ、地域型運動として有効性が確認された。
2	<u>Shigeharu Numao</u> <u>Ryota Uchida</u> <u>Takashi Kurosaki</u> <u>Masaki Nakagaichi</u>	Circulating fatty acid binding protein 4 concentration increases with an acute maximal exercise independently of exercise training status	International Journal of Sport and Health Science 18: 237-246	2021.4	最大運動中における血中脂肪酸結合タンパク 4 濃度の動態を鍛錬者と非鍛錬者と比較した。鍛錬者、非鍛錬者に係わらず、血中脂肪酸結合タンパク 4 濃度は最大運動中で増加することが明らかとなり、運動トレーニングによる運動中の血中脂肪酸結合タンパク 4 濃度への影響は認められなかった。
3	<u>Shigeharu Numao</u> Yoshihisa Urita <u>Isao Matsumura</u> Yohei Takai Ryota Uchida Takashi Kurosaki <u>Masaki Nakagaichi</u>	Difference in circulating fatty acid binding protein 4 concentration in exercise-trained men	Gazzetta Medica Italiana, 180 (10) : 575-582	2021.10	血中脂肪酸結合タンパク質4濃度について、持久系競技者と筋力系競技者と比較した。血中脂肪酸結合タンパク質4濃度は筋力系競技者よりも持久系競技者で低値を示し、運動様式による運動効果の違いが明らかとなった。
4	Ryuichi Kamuro Kitabayashi Yukiko Aiko Imai Yoshiji Kato Eiji Fujita Nobuo Takeshima <u>Mohammad</u> <u>Monirul Islam</u>	Association between static and dynamic balance ability in community-dwelling older female adults	Japanese Journal of Sports and Health Science (Sports Kenko Kagaku Kenkyu)	印刷中	バランスマスターを用いた静的バランス (SB) および動的バランス (DB) 指標について過去の高齢女性669名のデータベースをもとにそれぞれの関連性について検討した。SB と DB 指標との間の関連性は弱く、SB と DB はいずれも異なる能力の評価指標であることが示唆された。また、評価には両方の能力を総合的に評価する必要が明らかとなった。

○学会発表

No.	発表者	タイトル	学会名 (開催地)	開催年月	内容要約
1	<u>中垣内 真樹</u>	基調講演：地域住民をリーダーとした『運動による地域健康づくり』の取り組み - 体育・スポーツ科学からのアプローチ	山梨体育スポーツ科学学会 (オンライン)	2021.6	地域住民を主体（リーダー）として住民同士で運動を実践する仕組みづくりやプログラムの実践例を紹介することによって、体育・スポーツ科学からのアプローチで地域の健康づくりに寄与できる運動支援のあり方を考える。
2	<u>北村 尚浩</u> <u>中村 勇</u> <u>前阪 茂樹</u>	海外柔道家の柔道参加動機と学習効果：オランダ・ベルギーの柔道家を対象として	日本体育・スポーツ・健康学会第71回大会 (Web 開催) (茨城県つくば市)	2021.9	オランダとベルギーの柔道家の柔道参加動機と柔道による学習効果を明らかにした。オランダとベルギーの柔道家は、柔道をスポーツの一つと捉えており、いわゆる武道のスポーツ化の側面が垣間見られ、一方で、日本の伝統・文化としての側面も包含された活動と認識されていることも明らかになった。
3	<u>Takahiro Kitamura</u> Shigeki Maesaka Isamu Nakamura	What do students learn of Japanese culture through budo in physical education class?	17 th European Association for Sociology of Sport conference (Web 開催) (Córdoba, Andalusia, Spain)	2021.9	日本の中学生が武道の授業で日本の伝統と文化として何を学んでいるのかを明らかにした。日本の伝統文化として、価値観や行動、生活様式を学習していることが明らかになった。
4	<u>黒崎 喬嗣</u> <u>内田 遼太</u> <u>沼尾 成晴</u> <u>中垣内 真樹</u>	コロナ禍以降に運動未習慣となった勤労者の運動に対する制約と習慣化に向けた要望支援	第76回日本体力医学会大会 (Web 開催)	2021.9	コロナ禍以降に運動未習慣者へ移行した勤労者を対象に、運動に対する制約と要望する支援を質的研究にて検討した。コロナ禍に関する制約が詳細に抽出された。
5	<u>内田 遼太</u> <u>黒崎 喬嗣</u> <u>沼尾 成晴</u> <u>中垣内 真樹</u>	高齢者の認知機能改善を図る上肢運動プログラムの考案～高齢者と若年者におけるプログラム実施時の脳血流動態の評価～	第76回日本体力医学会大会 (Web 開催)	2021.9	座位で実施可能な認知症予防のための運動プログラムを考案し、課題実施時の脳血流動態を評価したところ、課題の難易度によって、脳の賦活化に差がある可能性が示唆された。
6	<u>長澤 吉則</u> <u>出村 慎一</u> <u>沼尾 成晴</u> <u>棚橋 嵩一郎</u>	若年者における下肢の等尺性筋力発揮調整能の性差	第76回日本体力医学会大会 (Web 開催)	2021.9	若年者における下肢の等尺性筋力発揮調整能の性差を検討したところ、下肢の等尺性 CFE は性差なく、男女とも下肢の最大筋力と関係しないことが明らかとなった。
7	<u>棚橋 嵩一郎</u> <u>生賀 圭太郎</u> <u>沼尾 成晴</u> <u>長澤 吉則</u>	若年者における握力と動脈スティフネスの関係	第76回日本体力医学会大会 (Web 開催)	2021.9	若年者において、握力（最大値・最大握力到達時間）と動脈スティフネスの関係について検討したところ、性別によって握力と動脈スティフネスの関係性は異なる可能性が示された。

No.	発表者	タイトル	学会名 (開催地)	開催年月	内容要約
8	北村 尚造 中垣内 真樹 松村 勲 坂口 俊哉 川前 真一	大学が行うスポーツイベントによる学生へのインパクト：鹿屋体育大学「みんなのタイムトライアル」の事例から	日本生涯スポーツ学会第23回大会 (Web開催) (神奈川県平塚市)	2021.10	本研究の目的は、大学の資源を活用した地域スポーツイベントが、運営に携わる学生に与えたインパクトを検証することであった。イベントにスタッフとして参加したことによって、競技やイベント、部に対する愛着が高められたことが示唆された。
9	梶 ちか子 前阪 茂樹 金高 宏文 小澤 雄二 北村 尚造 浜田 幸史	大学を拠点とした鹿児島県大隅地区の体育授業及び運動指導サポートモデル：令和3年度スポーツ庁委託事業 武道等指導充実・資質向上支援事業（指導成果の検証）	2021年度九州体・保健体ネットワーク研究会 ファイナル in 福岡 (Web開催) (福岡県福岡市)	2022.3	